

医療情報連携ネットワーク支援Navi

サイト内検索



医療情報連携ネットワークとは

調査・報告

ピックアップ事例

事例を探す

構築手順

FAQ

用語集

お役立ち情報

医療情報連携ネットワーク支援Navi > ネットワークの構築手順 Step1:計画

ネットワークの構築手順 Step1:計画

Step1 計画

Step2 構築

Step3 運用

Step4 更改

計画フェーズ

1. 地域課題、要求事項の抽出 ～ 4. 事業運営主体の組織の設置まで

「5. 個人情報保護方針等の作成～8. 事業計画・収支計画の立案」に移動 >

«表中の表示について»

参：参加機関 運：運営主体/準備主体 シ：システム事業者（医療情報連携ネットワーク構築事業者/電子カルテベンダー/ネットワークベンダー）

◎：主体的に実行する ○：支援する △：必要に応じて対応する -：対応不要

		1. 地域課題、要求事項の抽出	2. 医療情報連携NWの必要性の検討	3. 事業概要の決定	4. 組織の設置
実施事項	参	△	△	△	△
	運	◎	◎	◎	◎
	シ	-	-	-	-
マイルストーン		<ul style="list-style-type: none"> 医療資源の整理 関係組織の役割や取組み共有 地域医療の課題整理 問題認識共通化 	<ul style="list-style-type: none"> 目指す地域医療のあり方の共有 検討組織構築 	<ul style="list-style-type: none"> 事業概要（誰が、何のために、何を行う）決定 期待される効果の想定 	<ul style="list-style-type: none"> 運営主体の組織の設置

◎推進主体が県の場合の一例

例

<p>【都道府県】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営主体設立に向けて地域関係者へ声掛けを行い、準備会(中核病院医師、都道府県担当者、医師会で構成される会議)を発足 <p>【基幹病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象地域の療養病床数、対象地域の人口、高齢化率、自宅介護希望者数等を調査。 準備会で関係者の問題認識を共通化 	<p>【都道府県】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療計画をふまえ、都道府県内部で取り組み意思を決定 予算要求、補助の種類・対象・割合を検討 	<p>【各医療圏の代表医療機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> 準備会で、各医療圏の医療体制、課題、既存事業内容を共有 医療機関同士の現在の連携状況(紹介・逆紹介数、連携している情報種別等)を準備会で共有 <p>【基幹病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療情報連携NWの先進的な事例を調査し、協議会で共有 準備会で事業範囲、参加機関を設定 	<p>【基幹病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営主体の形態を協議会方式に決定 運営主体の役割・機能設定 組織運営に必要となる規程(就業規則、給与規定、経理規定)、調達マニュアル、職務権限規程等)作成 <p>【都道府県】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営主体の設立総会を開催
---	--	---	--

5. 個人情報保護方針等の作成 ～ 8. 事業計画・収支計画の立案

「1. 地域課題、要求事項の抽出～4. 組織の設置」に移動 ▶

◀表中の表示について▶

参：参加機関 運：運営主体/準備主体 シ：システム事業者（医療情報連携ネットワーク構築事業者/電子カルテベンダー/ネットワークベンダー）

◎：主体的に実行する ○：支援する △：必要に応じて対応する -：対応不要

		5. 個人情報保護方針等の作成	6. ガイドライン・標準規格等の確認	7. システム化方針決定	8. 事業計画・収支計画の立案
実施事項		医療情報連携NWを運用するにあたって、運営主体や参加機関が遵守すべき個人情報保護方針、セキュリティポリシーの策定を行う。 ※個人情報保護方針、セキュリティポリシーは広く公開し、当該NWに参加するか否かの判断材料として、参加機関を募集する際に示すことが望ましい	医療情報連携NWを構築・運用するにあたり、遵守すべきガイドラインや採用すべき標準規格について確認・整理する。	参加機関が医療情報連携NWを活用する際の業務要件（共有主体、共有するタイミング、共有する情報種別、情報形式、保存方法、保存期間等）を想定する。想定した要件をふまえ、システム化方針（システムと運用の切り分け）を検討し、費用の試算を行う。 ※RFI（発注先候補へ情報依頼）を実施し検討材料を収集する事もある	設備、情報システム、組織（法人化等）、人員等の事業資源の確保ステップ、それら事業資源を確保するための資金の獲得方法、及び展開ステップ等に基づいて、具体的な事業収支計画を立案する。
	参	△	○	△	△
	運	◎	◎	◎	◎
	シ	-	△	○	△
マイルストーン		<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護方針決定 セキュリティポリシーの策定 	<ul style="list-style-type: none"> ガイドライン確認 標準規格確認 	<ul style="list-style-type: none"> 参加機関のシステム環境確認（データ形式、データ保存場所） 業務要件作成 システム化方針決定 セキュリティ要件検討 システム構築費用の試算 	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画の作成 収支計画の作成 事業運営の仕組みの決定

◎推進主体が県の場合の一例

例	<p>【運営主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会で各病院のポリシーをふまえて、協議会のポリシーを策定 ※7.でポリシーへの準拠を条件とした 	<p>【運営主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省、総務省、経済産業省等が規定したガイドラインを確認 ※7.でガイドラインへの準拠を条件とした 厚生労働省標準規格を確認 	<p>【運営主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加機関のシステム環境を確認したうえで、医療情報連携ネットワークシステムに必要とされる業務要件（共有主体、共有するタイミング、情報形式、情報保存方法、保存期間等）を作成 業務要件をふまえ、ベンダにRFIを実施して、システム化方針及びシステム構築費用を検討 	<p>【運営主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他事例のWEB調査（体制、予算規模・財源等） 受益者から会費を徴収するか検討 事業概要をふまえた事業収支計画案作成 各種帳票の作成 出入金管理の仕組み決定 決算書の作成 税務申告等への対応方針確認 <p>【都道府県】</p>
---	--	---	--	--

一括ダウンロードはこちら >

< TOPへ戻る

ページの先頭へ戻る 

> 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？

- > 出発点は地域医療を良くしたいという思い
- > 医療情報連携ネットワークの導入効果
- > 利用者の声（導入効果）

> 医療情報連携ネットワークをどう作る？

- > 医療情報連携ネットワークの構築手順
- > 実施のポイント
- > 利用者の声（苦労した点、成功要因）
- > ガイドライン、書式例など

> 医療情報連携ネットワークの具体例を見る

> 医療情報連携ネットワークとは

- > データで見る
- > ピックアップ事例
- > 事例を探す

> 構築手順

- > 構築手順について
- > Step1：計画
- > Step2：構築
- > Step3：運用
- > Step4：更改

> FAQ

- > 用語集
- > お役立ち情報
- > リンク集
- > 資料ダウンロード